

外国語教育メディア学会関西支部
第 7 次 基礎理論研究部会 第 9 回 研究例会開催のご案内

部 会 長 杉浦香織（立命館大学）
副部会長 平井 愛（関東学院大学）

◆ 日時： 2013年 5月 26日（日）例会：13:30-16:30

＊プロジェクトメンバーの方は、**10:30**までにご参集下さい。

＊時間厳守をお願い致します。

＊今回は、**研究発表が先、文献輪読が後の順**（通常と逆）になっています。

◆ 場所： 関西学院大学大阪梅田キャンパス（K.G.ハブスクエア大阪） 10 階 1002 教室

【所 在 地】〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー

【アクセス】http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html

◆ 内容：

(1) 研究発表： 藤原 由美（京都教育大学非常勤）

[タイトル] 言語研究の知見をいかに英文法指導に活用するか

—give事象目的語構文に関する一考察—

---《休憩》---

(2) 輪読： 斎藤 倫子（関西学院大学大学院研究員）

[文献] Housen, A., Kuiken, F., & Vedder, I. (2012). *Dimensions of L2 performance and proficiency: Complexity, accuracy and fluency in SLA (Language Learning & Language Teaching)*. John Benjamins Pub Co.

- Chapter 2: Defining and operationalising L2 complexity (by Bulte, Bram), pp. 21-46.

（以上、敬称略）

◆ その他：

- ・ 輪読文献の発表担当者・章の決定（9月以降分）
- ・ 今年度の例会開催日程の相談（7月以降分）

以上

事務局：生馬裕子（大阪教育大学）

連絡先：fndmntltrsigs@gmail.com